

8. 景觀

滝里ダム周辺の景観の概況

滝里ダム周辺の状況

【ダム入口案内板】



帰郷橋駐車場からの眺望 (ダム湖方向)



ダム右岸からの眺望



下流広場からの眺望



景勝橋からの眺望 (ダム湖方向)

凡例

- 視点場
- ← 写真撮影方向

0 500 1000 1500 2000m



オートキャンプ場



ダム防災施設



ゴルフ場 (空知ラベンダーの森ゴルフコース)

※撮影日は全て、H30(2018).9.27撮影

視点場と景観の特性



○空間特性

- ・ 主要な利用がある「ダム防災施設」付近は緩斜面、対岸は急斜面である。
- ・ 主にダム湖方向を見たときの印象は、見通しが良く、広く感じられる。

○シーケンス特性

- ・ ダム湖右岸を通る国道38号から、ダム湖は4km以上の区間、ダム上流面は数百mの区間で眺望できるが、ダム下流面は道路から見えない。

○シーン特性

- ・ 主な利用は、野外活動、散策、スポーツ(ゴルフ)である。
- ・ 景観を活用する利用が多く、視点場も多いダムである。

視点場名	状況	眺望景観 (視軸方向)	主要な景観要素
①下流広場	ダムの下流から分岐し、アクセスする。多目的広場、遊歩道、駐車場などが整備されている。	ダム正面の景観	○ダム(下流面) ○下流広場
②ダム右岸堤頂	堤頂右岸に駐車可能スペースがあり、堤頂から眺望できる。	ダム湖方向およびダム下流方向の景観	○ダム ○滝里湖 ○ダム管理支所
③帰郷橋駐車場	湖岸道路沿いの駐車場で、ダムの上流側にあたり、ダム湖及びダム上流面が眺望できる。	ダム湖及びダム上流面の景観	○ダム(上流面) ○滝里湖
④ダム防災施設・キャンプ場	湖岸道路から分岐し、湖畔に整備されている。ダム防災施設、キャンプ場、コテージ、ビーチ、遊歩道、トイレなどが整備されている。	ダム湖方向の景観	○滝里湖 ○ダム防災施設及び周辺施設 ○湖岸道路
⑤景勝橋駐車場	貯水池末端部付近の湖岸道路にある駐車場。大型車も駐車できる広さがある。ダム湖は植生の間からわずかに垣間見える程度である。	ダム湖方向の景観	○滝里湖
⑥湖岸道路	湖岸は非常に視界が開けており、長時間(長区間)ダム湖沿いを通。緑と湖水面が移り変わる車窓からの眺め(シーケンス景観)が特徴的である。	ダム湖方向の景観 道路(沿道)の景観	○滝里湖 ○沿道施設 ○ダム防災施設など

視点場及び眺望景観の状況①

①ダム下流広場



下流広場の視点場



下流広場からの眺望

- ダムの下流から分岐し、アクセスする。多目的広場、遊歩道、駐車場などが整備されている。
- 視点場となる駐車場以外には、東屋、トイレなどが整備されている。
- 広場や遊歩道はダム近傍まで整備されており、ダムの近景も特徴的である。

②ダム右岸堤頂



右岸堤頂からの視点場



右岸堤頂からの眺望(ダム湖方向)



右岸堤頂からの眺望(ダム下流方向)

- 堤頂右岸に駐車可能スペースと展望スペースがあり、ベンチ、東屋、記念碑などが設置されている。
- ここからダム湖方向とダム下流方向が眺望できる。堤頂からも眺望が可能である。

視点場及び眺望景観の状況②

③ 帰郷橋付近駐車場



帰郷橋駐車場の視点場



帰郷橋からダム方向の眺望

- 湖岸道路沿いの駐車場で、ダムの上流側にあたり、ダム湖及びダム上流面が眺望できる。
- 案内板、ベンチ、東屋などの施設はない。

⑤ 景勝橋付近



景勝橋駐車場の視点場



景勝橋からダム方向の眺望

- 貯水池末端部付近の湖岸道路にある駐車場。大型車も駐車できる位の広さがある。
- ダム湖は植生の間からわずかに垣間見える程度である。

④ ダム防災施設・キャンプ場



防災施設の視点場



眺望景観（キャンプ場）



眺望景観（ビーチ）

- 湖岸道路から分岐し、湖畔に整備されている。ダム防災施設、キャンプ場、コテージ、浮き桟橋、遊歩道、トイレなどが整備されている。
- 園内やダム防災施設からダム湖を眺望できる。貯水池形状によりダムは見えない。

※撮影日は全て、H30(2018).9.27撮影

視点場毎の景観評価

①ダム下流広場



下流広場からの眺望

②ダム右岸堤頂



※撮影日は全て、
H30(2018).9.27撮影

③帰郷橋付近駐車場



帰郷橋からダム方向の眺望

④ダム防災施設・キャンプ場



眺望景観(キャンプ場)



眺望景観(ビーチ)

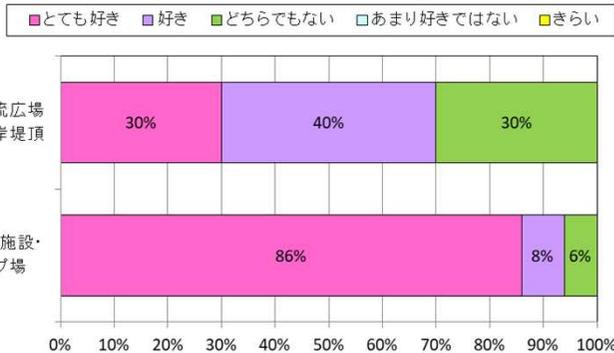
⑤景勝橋付近



景勝橋からダム方向の眺望

被験者の景観や雰囲気に対する評価及び意見

●「ここから見える景色や雰囲気は好きですか。」に対する回答の傾向



(資料：平成21年度「河川水辺の国勢調査(ダム湖利用実態調査)」
時における景観アンケート結果より)

●より良いダムの景観作りに向けた意見の内容

- ①下流広場・空地大滝公園
 - ・自然のままがいい
- ④オートキャンプ場・防災施設
 - ・施設(温泉等)を充実してほしい
 - ・レジャー、遊具施設を充実させる
 - ・国道から見るときれいだが、湖のそばに行くとゴミが目についた
 - ・滑り台などの子供の遊び場がほしい

◆景観のまとめ

項目	まとめ
ダム及び周辺の景観評価	●ダム及び周辺の景観・雰囲気は、約9割の利用者が好意的に捉えている。

◆今後の方針

項目	方針
フォローアップによる継続的な確認	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者は滝里ダム周辺の景観を良好なものとして捉えており、ダム湖利用実態調査の際に、景観に関するアンケート調査を継続的に実施することで利用者の意見を把握する。 ●滝里ダムは、ダム湖右岸を通る国道38号から、ダム上流及び貯水池を眺望できる。今後、景観のシーケンス特性の面から分析が必要である。
景観に配慮した施設の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ●滝里ダム管理施設の更新時に景観に配慮した整備を行う。また、経年劣化等により損傷が著しい周辺施設、現在利用されていない周辺施設は、施設管理者に今後の管理方法を確認する。 ●ダム及びダム周辺で統一したサイン整備、景観配慮を実施・継続するため、周辺施設の管理者と整備目的を共有した協力体制を構築し、サインシステム、景観デザインガイドラインの検討等を行う。
視点場のモニタリング	<ul style="list-style-type: none"> ●視点場から良好な眺望が確保できるよう、関係機関と協力の上、除草や清掃等の維持管理を実施する。